学校教育目標　ひまわりのように咲く、子どもを育てる！　児童会テーマ　輝け！！　ひまわりのように　～　努力　挑戦の先に　笑顔を　～

ひまわり

令和４年度第９号
山鹿市立大道小学校
令和4年12月23日発行
文責:校長　池田　功

二学期も大変お世話になりました！

二学期は、集団宿泊や修学旅行、ひまわりフェスタ、持久走大会など多くの行事がありました。行事に向けて、子どもたちの練習や準備、当日のがんばりはもちろんですが、保護者の皆様の健康管理のおかげで、すべての行事が充実したものになりました。また、予定通り行うことができました。ありがとうございました。

二学期の子どもたちのがんばりを紹介します。

山鹿中学校区音楽会でのがんばり

十一月十一日（金）に、山鹿中学校区音楽会に四年生が出場し、参加された地域の方や保護者の方から「感動しました。」という声をたくさんいただきました。

「ゆうきのうた～勇気・優気・友気～二分の一成人式」の曲名で子どもたちのそれぞれの夢を堂々と曲にのせて発表してくれました。四年生の子どもたちが真剣に歌う姿や自分の夢を身振り手振りで伝える姿に感動しました。講師の原口先生から左の励ましの言葉をいただきました。

４年生の音楽会発表

大道小学校への励ましの言葉

県立教育センター　原口弥生　先生

すてきな「二分の一成人式」を見せてくれましたね。これだけたくさんの人たちを前にして、こんなに堂々と表現できるみんなは本当にすごい！

また、ステップをふみながらの歌も、とても難しかったと思いますが、明るくいい声で歌詞がはっきり聞こえてきましたよ。

大津山先生と一緒に、たくさんたくさん練習してきたことが、とてもよく分かりました。

富田先生の伴奏にのせて、最後の礼まで一つの音楽（ステージ）になっていたこともよかったです。感動して涙が出てきました。ありがとうございました。

山鹿市親善球技大会（ハンドボール大会）でのがんばり！

十一月二十五日（金）に山鹿市親善球技大会で、大道Ｂが二勝でパート優勝、大道Ａは、惜しくも一勝一敗でした。六年生の子どもたちは、自分たちで練習計画をつくり、朝、昼休み、体育の時間に練習を行いました。体育の時間には、オムロンハンドボールチームの選手の皆さんや山鹿市社会体育課の指導者の方より熱心に指導をしていただきました。ハンドボールが始めての子どもたちが、キャッチボールができるようになり、試合ができるようになる。子どもたちの適応力のすごさを感じました。チームワークの良さが感じられる試合でした。

守りの様子

オムロンハンドボールチームの指導

オムロンハンドボールチームの指導

税の作品募集でのがんばり！

十一月二十二日（火）に山鹿地区納税貯蓄組合連合会の委員の方が来校され、「小・中学生の税についての作品」についての表彰がありました。多くの応募の中から、二人が表彰されました。おめでとうございます。

六年　井島　椿月さん
六年　岩下　結哉くん

委員の方々には、六年生の租税教育でお世話になっています。

表彰者２人と委員の方

持久走大会のがんばり！

十二月十五日（木）に持久走大会を行いました。これまで、火・金曜日のランランタイム、体育の時間に練習をしてきました。コースの試走も何度か行ない、当日を迎えました。目標タイムをめざして全員が完走することができました。運動場やコースに多くの保護者や地域の皆様の応援があり、試走よりもタイムが伸びている子どもたちが多かったです。お忙しい中に、子どもたちの応援に来校していただき、ありがとうございました。

1年生

3年生

5・6年生

2年生

4年生

多くの保護者の方々

どんどやの草刈り・竹切りを行いました！

十二月十一日（日）九時からどんどや会場（菊池川河川敷）の草刈り・竹切りを行いました。公民館運営委員会（区長会、消防団、ＰＴＡ）の方々が約一時間の作業を行いました。今後、一月十三日（金）に竹切り、やぐら組み、枯れ草などの入れ込みを行ない、一月十四（土）に竹切り、やぐら最終組み立て、飾り付けを行います。当日は、九時より本校の愛校作業になっています。多くの方々のご協力で行われるどんどやに、多くの子どもたち、保護者の皆様の参加をお待ちしております。

期日　令和五年一月十四日（土）十時開会
場所　菊池川河川敷（堤防階段下）

どんどや会場の草刈り

青少年育成県民会議の説明

※大道公民館が、「どんどや」「ランタンフェスタ」など学校と地域が連携した取り組みが認められ熊本県青少年育成県民会議より表彰されました。右下はその表彰式で活動を説明されている緒方指導員、中坂校区長です。

ひまわりプロジェクトⅡを行いました！

十二月二十一日（水）に本校卒業生の河原創選手（ロアッソ熊本）をお招きして行いました。本シーズンは、キャプテンとして全試合（四十二試合）に出場し、ロアッソ熊本の四位に貢献し、Ｊ１にあと一歩と迫りました。Ｊ２のベストイレブンに選ばれるなど大活躍の一年で、来シーズンはＪ１のサガン鳥栖移籍が決まりました。

子どもたちも本校卒業生であり、プロサッカー選手に会えることを楽しみにしていました。子どもたちからの質問に答えていただき、最後に子どもたちへ「ぼくも鳥栖でレギュラーをつかむように、がんばるので、みなさんも自分の夢に向かって挑戦してください。」と言葉をかけていただきました。新しくサガン鳥栖の横断幕が出来上がりました。北側のネットに張っています。ご覧下さい。

お礼の言葉